フォレスト」を見学しました。 標茶町に広がる「パイ 729名が、厚い、京都大学及

てな本フ いが州オ今し とレ回

いて考える機会にでや森・川・里・海の

で

き つ

のスト見

て

のいッ

たら良 ŋ

いと考えてい

はじめに、研修棟でパイロ り見ることのできない高さ り見ることのできない高さ がでは、高さ約24mからのカ では、高さ約24mからのカ では、高さ約24mからのか がの景色を楽しんでいました。 はじめに、研修棟でパイロ って 羅臼岳や国後島を探い眺望を新鮮に感じて、 州の京 € 1 の施業との違いとして、「・ネルを使った施業の説明で見て、驚いている様子で・・ て、驚いている様子でしました。また、初代望楼 た質問もありました。ツは枝打ちをしないの キとの 業の説明では、、遠くに見えるいました。あまれして盛り上が、遠くに見えるのがらのカラマツがらのカラマツがらのからの眺望 の € √ 「で か。 を説

成の様子を記録~研修棟でパイロ~

たト

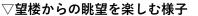
いい、その:

後、 て

た機Dフ

₹ √

▽望楼と記念撮影





▽植樹の様子

ij

再ン林が生グで立 当日は会員8名が参加し、郷十再生に取り組んでいるものです。林で、平成19年7月から「雷別林で、平成19年7月から「雷別が立枯れし、笹地となった雷別国 ラ・キハダを120本: ŀ, であるミズナラ・ヤチダモ・ ングリ俱 枯れ のト ۴ 植 催しまし 方々と森はこの「雷別にた。 木 栽 秋するととし、郷土樹 不を保護を す。 林ド有林



大ました。、カ等の野人をがら、ました。 れす ね。」等の声がれることがで、保護管の知ることがで でうらいましたできまし が 天気の し ねり | 6 効 | 7 い子 (まし の 果植た植たたが、箇 が栽。栽。苗見分所 があ 木ら担ま ▽保護管を組立てる様子

> 0 こ 散立植ダ イ組 樹 本ろ笹策て栽モ当べん当に行れのものを・木・日ンでおれ でセ行和で ント おりまれた保護が根が張り根が張り こう 9 し で 一後からこれにより た。 口 は らめと雷、野 の雷別国有林の駅、保護管の駅と野生生物から しまっ電別 0 約 3 な と 植取 の組らチ り

ました。 後

2 て

人1 11

様組植

で

箇た。

0

ょ

をエ

防ゾ

L

る

ね成。」長 や 完い __午了ま 伝子物もめ F) 見学しました。約1E引 : に、昨年度保護管を撤去した. ま次に えが等 長度合いが様々で個性参加者の方からは、「1れることができたと思いがあり、保護管で被覆す しれる張り、耕すっもありましたが、下の広葉樹を植栽します。 植栽した苗木へた 保護管の組立ている がんがい おいっち がい から、 過去に 植栽しがい から、 過去に 植栽しがいる がら、 がら、 対す あの 学しながら、 実際に立枯 とり、 害をか った感想がありまし り受け 策しまし ました。 「1なまな いるトドマツに栽した箇所終えました。 とする意はけている 豊本か1 意い野店である。 被覆を行 かで本 を様生所た っすの 所



▽立枯れしたトドマツを観察する様子

国民の森林・国有林



▽初めのごあいさつの様子

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

[IP] 050-3160-5787 [TEL] 0154-44-0533 [E-mail] h kushiro f@maff.go.jp 【URL】https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、 ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。